

脂肪肝といわれた方へ・・・放置はおすすめできません

消化器科 中山 聡

健診で脂肪肝と診断された方はいらっしゃいませんか？

脂肪肝は肝臓に主に中性脂肪がたまった状態で、過量の飲酒が原因であるアルコール性とそれ以外の非アルコール性とに大きく分類されます。アルコール性脂肪肝は、肝臓でのアルコールの分解反応が脂肪の代謝に影響を与えることが、非アルコール性脂肪肝は過食、運動不足による肥満や糖尿病、高脂血症に伴う肝細胞内への脂肪の沈着が、それぞれ主な原因とされています。近年、わが国では肥満人口の増加に伴い、非アルコール性脂肪肝の患者さんが増加しており、健診受診者の約30%は脂肪肝を合併しているといわれています。

脂肪肝は成人病を合併する率が高く、脂質異常症、高血圧、耐糖能異常をそれぞれ約50%、約30%、約30%、通称‘メタボ’といわれるメタボリックシンドロームを約30%合併するといわれています。さらに問題なのは、非アルコール性脂肪肝の患者さんの10～20%の方が肝炎を合併していることです(脂肪肝炎)。脂肪肝炎を合併すると10～15年で5～20%の方が肝硬変となってしまうことがわかっており、なかには症状がないため何十年も脂肪肝を放置し、ある日突然肝硬変と診断された患者さんもいらっしゃいます。脂肪肝炎が進行し肝硬変になると脂肪がたまる肝細胞が減少してしまうため、超音波検査で一見脂肪肝がよくなったように見えることがあり注意が必要です(図)。

(図) 脂肪肝：肝臓が白くみえる

脂肪性肝硬変：白さが軽くなる



脂肪肝炎の進行



脂肪肝の治療は、生活習慣の改善(飲酒量のみなおし、食事療法、運動療法)が基本ですが、患者さん自身でそれを実行されるのはなかなか大変なことと思います。三宿病院では複数の診療科や部署が連携して脂肪肝でお困りの患者さんをサポートしております。脂肪肝といわれた方は放置せずにぜひ一度当院へご相談下さい。

お知らせ

● ノルディックウォーク倶楽部 第2土曜日開催

日時 平成30年1月13日(土) 14:00～
平成30年2月10日(土) 14:00～

場所 三宿病院集合
世田谷公園周辺で
実施します。



● ロコモ美立体操 (主催：クリスタルスポーツクラブ)

日時 平成30年1月17日(水) 18:00～19:00
平成30年2月21日(水) 18:00～19:00

場所 せたがや がやがや館 4階運動室

料金 540円(税込)

講師：渡會 公治先生

帝京科学大学総合教育センター 特任教授
三宿病院整形外科 医師